

明倫小だより

第 特集 2 号
20. 5. 28
倉吉市余戸谷町3059
☎ 22-6175

- いきいき わくわく 明倫の子ども
- あ 明るく元気な子 (健やかな体)
 - お 思いやりのある子 (豊かな心)
 - い いっぱい学ぶ子 (確かな学力)
 - そら そらやるぞの意欲(たくましさ)

明倫のめざす学校像

- 一人一人が大切にされ、心の居場所のある学校
- 意欲的に学び、確かな学力を身につける学校
- うるおいと楽しさのある学校
- 地域から信頼される開かれた学校

運動会

運動会の歌の斉唱、ラジオ体操した後、徒競走、団体演技や個人種目

で子ども達が元気よく活躍する運動会。

外国の学校ではスポーツディとして競技大会・体育祭のようなものがある国もあるようですが、日本の運動会とは趣が異なるようです。今号では、運動会について明倫小学校の歴史を振り返りながら考えてみます。

記録(学校沿革史)によると、明倫小学校としての初めての運動会は明治42年10月16日(今から99年前)に行われました。児童数の増加に伴って成徳小学校から分離してできた明倫小学校ですが、開校当時は様々な行事や研究会などを一緒に行っていたようです。運動会も明倫小学校と成徳小学校が合同で行っていました。記録には次のような内容が載っています。

明治43年10月16日 成徳明倫合同秋季大運動会。 於成徳校校庭

開会 午前8時 運動64種目83面

閉会 午後4時10分

何ら故障を生することなく両校合同花運動国旗行列を最後に演じ終始敏速に終

その後、昭和21年までは運動会について詳しい記録は残っていませんが、大正の初め頃までは成徳小学校と合同で運動会を行っていたこと、大正時代の

の終わり頃までは10月16日に行っていたことは分かっています。

また、文書による記録ではありませんが写真が残っていました。おそらく昭和10年代の後半ではないかと思われます。(右の写真2枚)



左の写真は、写真の日付だけは分かりました。「昭和20年10月30日」とあります。校庭には、作物を植えていると思われる様子が分かります。作物が植わっていない通路を使って演技をしている写真もありました。

昭和22年からは世の中が落ち着いてきたことあるのでしょうか。記録も残されています。

昭和23年の記録には、次のような内容が載っています。

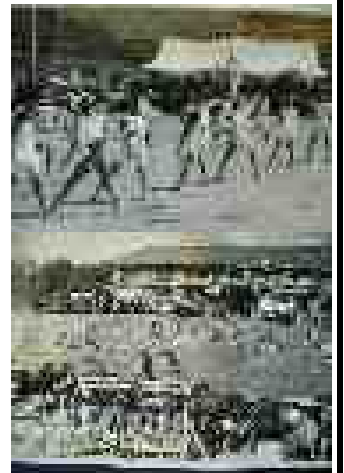
昭和23年10月4日 秋季運動会 校庭に於てPTA共催明倫婦人会の参加により開催

出演も進行も係員の活動も各々自分のものとして滑らかに又来校者来賓も多数和やかな中に盛会

明倫体育歌(運動会の歌)
向井徹志 作曲
牧野晋 作詞

一のびてゆく 僕らの意気は
この胸にテープをきるよ
陽光の まったただ中を
走ろうよ とぼうよ
ラララ とぼうよ
けんこう けんこう
ぼくらの たから

二たくましい ぼくらの夢は
あざやかな 五輪の旗よ
グラウンドのまったただ中を
走ろうよ とぼうよ
ラララ とぼうよ
けんこう けんこう
ぼくらの ほこり



昭和33年9月14日には創立50周年記念大運動会が行われました。

その当時は児童数が1284名で、5年生だけでも282名を数えました。写真(右)からも賑やかな運動会の様子が伝わってきます。また、現在では行う学校が少なくなった騎馬戦も演技種目に入っていました。また、昭和30年代の半ばまでは、PTAとの共催で開催しており、現在のような学校行事として行うようになったそれ以降のようです。

昭和51年、明倫小学校は現在の場所に移転しました。その年には、校舎移転を記念しての運動会が行われました。記録には、

昭和51年10月3日 校舎移転大運動会挙行。晴天に恵まれ盛大に挙行された新明倫音頭を全児童職員が発表し好評であった。と記載してあります。(右の写真2枚)

昭和54年には創立70周年記念大運動会が行われました。スローガンは「70周年ゴールへとびこめ元気よく」で、プログラムを見ると、

- | | | | |
|-------------|----|----------------|------|
| 14.団 人工衛星 | 3年 | 17.ダ おどろろ”ジェガ” | 全校・P |
| 18.ダ 明倫音頭 | 全校 | 23.個 創立70年風俗史 | 6年 |
| 24.個 銀河鉄道70 | 4年 | 28.団 組対抗綱引 | |

といったものが目につきます。時代を感じる演目や現在とは異なる種目が行われていたことが分かります。昭和50年代は、それまでの赤白対抗から組対抗としていたようです。現在も赤白対抗になっていますが、各学年単学級となると対抗の方法も変わってくるかも知れません。

昭和60年10月には国民体育大会鳥取大会「わかとり国体」が開催された。明倫小学校児童も炬火リレ隊と開会式のアトラクションとして金管バンド隊が出演しドリルマーチングを披露しています。

この年の運動会(9月17日)の開催にあたっては事前にマーチング隊が近隣をパレードして回ったり、運動会当日には「倉吉マーチングC隊ドリル演奏」を披露したりしています。「ゴールへむかってはばたこう」のスローガンのもとタイヤを使った競技(右の写真)等元気いっぱいの演技が行われました。

そして、今 運動会についてかけ足で振り返ってみました。時代や人は変わってはいますが、運動会に対する子ども達の高揚感や保護者や地域の人々の子育てに対する熱い思いは変わらないものだと思います。

学校創立98年目となる平成19年度秋季大運動会、今年のスローガン「全力疾走! ゴールラインはすぐそこだ」のもと、準備を進めています。

子ども達は演技の練習はもちろん、金管バンドの行進曲の練習、応援練習、係の活動、ポスターづくり、校庭の石拾い・草取り等、様々な活動をとおして自分と運動会の関わりを深めています。運動会という行事をとおして成長していく子ども達の姿を認め励ましていただきたいと思います。

(平成19年度「明倫小だより第8号」を一部修正したものです。下の写真は平成20年度運動会)

